

代表質問

初日の本会議で、6人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

自由民主党



安全な都市づくりと心豊かな社会の実現を

自由民主党

市長の今後

市長の今後の課題は、「共に生きるヒューマン都市」の実現を第一とし、行政改革も一層推進せよ。また、自立都市の実現には、自治権拡充が不可欠だ。清掃事業の移管には、万全な受け入れ体制を臨め。

区長 助役 企画部長 財源の確保に努め、効率的に執行していく。全庁あげて、改革に取り組む。リサイクル施設などの整備を進めていく。

区長 助役 防災計画の改定結果をふ



めざし未来を明るい区政を

「福祉のいえ・まち推進条例」は、学校や駅も対象とし、実効性あるものとして制定せよ。既存・民間施設への適用を考えよ。

助役 教育長 建設部長

障害者が気軽に投票を行えるよう、投票所の改善など、きめ細かな対応に努めよ。また、要介護の重度障害者の特養ホームでも受け入れよ。障害者の自立を促進するため、特養でのリネンサービスなども実施せよ。

また行っていく。新たな手法などを検討し、積極的に取り組む。

区長 助役 商店街の活性化に向け、小田急線連立事業に伴う駅周辺の街づくりや、後継者の育成にも力を注ぐ。

区長 助役 民間活力の導入など多様な手法を検討する。取り扱う事務を拡大していく。対象は幅広くとらえたい。

区長 助役 子どもの個性や特技をより生かせる教育を実践せよ。また、国際理解教育の推進に力を注ぐ。

区長 助役 障害福祉推進室長 選挙管理委員会事務局長 有権者の利便の向上に努めていく。実現の可能性を研究していきたい。職域や職種の拡大を図る。

区長 助役 住宅政策部長 改善を国や都に求める。研究したい。制度は検討したい。区への端末機設置を都へ要請する。

区長 助役 環境・教育総務部長 多様な手法で啓発する。備蓄物品の充実などに努める。具体化を図る。消防署と協力して取り組む。区民の声も取り入れる。

区長 助役 環境・教育総務部長 多様な手法で啓発する。備蓄物品の充実などに努める。具体化を図る。消防署と協力して取り組む。区民の声も取り入れる。

日本共産党



福祉を根幹に据え 区民本位の区政の推進を

日本共産党

市博問題

「開催中止は残念」という区長の表明は真意なのか。また、区民本位の区政を推進するため、区民の声を的確に反映させる姿勢を貫け。

区長 助役 福祉施策における「三つのゼロ」の実現が急務だ。高齢者の寝たきりをなくすため、常勤ヘルパーの増員と訪問看護の体制強化に努めよ。特養ホームの待機者の増加をふまえて施設増設を急げ。また、保育園の総定員枠を拡大していききたい。

区長 助役 福祉施策における「三つのゼロ」の実現が急務だ。高齢者の寝たきりをなくすため、常勤ヘルパーの増員と訪問看護の体制強化に努めよ。特養ホームの待機者の増加をふまえて施設増設を急げ。また、保育園の総定員枠を拡大していききたい。



21世紀を見据え 行政改革に全力を注げ

「評価基準の確立に努め、計画や施策に反映させたい。事務配分の見直しや総合支所の体制強化に努める。

区長 助役 阪神・淡路大震災を教訓とした

防災訓練の根本的な見直しを急務だ。多くの区民の参加が得られるよう、実践的な訓練を実施せよ。また、災害時に、地域の実情に詳しい議員を活用して

大し、未措置児童の解消に取り組め。各事業の財源確保も都に強く働きかけよ。

区長 助役 戦後50年にあたり、侵略戦争への反省と関係諸国への真摯な謝罪が内外から求められている。平和都市宣言の区長として、第2次世界大戦での日本の侵略行為をどう認識しているのか。戦争体験記録集の統編も発行せよ。

区長 助役 戦後50年にあたり、侵略戦争への反省と関係諸国への真摯な謝罪が内外から求められている。平和都市宣言の区長として、第2次世界大戦での日本の侵略行為をどう認識しているのか。戦争体験記録集の統編も発行せよ。

区長 助役 戦後50年にあたり、侵略戦争への反省と関係諸国への真摯な謝罪が内外から求められている。平和都市宣言の区長として、第2次世界大戦での日本の侵略行為をどう認識しているのか。戦争体験記録集の統編も発行せよ。

区長 助役 戦後50年にあたり、侵略戦争への反省と関係諸国への真摯な謝罪が内外から求められている。平和都市宣言の区長として、第2次世界大戦での日本の侵略行為をどう認識しているのか。戦争体験記録集の統編も発行せよ。

区長 助役 戦後50年にあたり、侵略戦争への反省と関係諸国への真摯な謝罪が内外から求められている。平和都市宣言の区長として、第2次世界大戦での日本の侵略行為をどう認識しているのか。戦争体験記録集の統編も発行せよ。

区長 助役 戦後50年にあたり、侵略戦争への反省と関係諸国への真摯な謝罪が内外から求められている。平和都市宣言の区長として、第2次世界大戦での日本の侵略行為をどう認識しているのか。戦争体験記録集の統編も発行せよ。

区長 助役 戦後50年にあたり、侵略戦争への反省と関係諸国への真摯な謝罪が内外から求められている。平和都市宣言の区長として、第2次世界大戦での日本の侵略行為をどう認識しているのか。戦争体験記録集の統編も発行せよ。

日本社会党



身近な自治体をめざし 特別区制度改革を急げ

日本社会党

区を基礎

区長 助役 区長会会長でもある区長は、特別区制度改革の実現に粘り強く取り組め。清掃事業移管のため、清掃車の車庫の整備など、他区での条件づくりを促進せよ。

区長 助役 要介護高齢者への対応が急務だ。特養ホームの整備に力を注ぎ、入所待機者の解消を図れ。民間法人による老人保健施設への支援も拡大せよ。また、在宅福祉を充実するため、24時間巡回型ホームヘルプ事業を早急に実施せよ。リハビリ事業の拡充も図れ。

区長 助役 要介護高齢者への対応が急務だ。特養ホームの整備に力を注ぎ、入所待機者の解消を図れ。民間法人による老人保健施設への支援も拡大せよ。また、在宅福祉を充実するため、24時間巡回型ホームヘルプ事業を早急に実施せよ。リハビリ事業の拡充も図れ。



生活者ネットワーク

区長 助役 生活者ネットワークを最優先にした区政運営に力を注ぐ。区民の知識や能力も積極的に区政に活用せよ。また、選挙約に対する区長の見解を示せ。

区長 助役 生活者ネットワークを最優先にした区政運営に力を注ぐ。区民の知識や能力も積極的に区政に活用せよ。また、選挙約に対する区長の見解を示せ。

区長 助役 生活者ネットワークを最優先にした区政運営に力を注ぐ。区民の知識や能力も積極的に区政に活用せよ。また、選挙約に対する区長の見解を示せ。

助役 高齢対策・衛生部長 当面は600床のベッドの確保に努める。区独自の助成制度を活用していく。ヘルパーの派遣体制などを検討している。施設間の連携体制を確立したい。

区長 助役 高齢対策・衛生部長 当面は600床のベッドの確保に努める。区独自の助成制度を活用していく。ヘルパーの派遣体制などを検討している。施設間の連携体制を確立したい。

区長 助役 高齢対策・衛生部長 当面は600床のベッドの確保に努める。区独自の助成制度を活用していく。ヘルパーの派遣体制などを検討している。施設間の連携体制を確立したい。

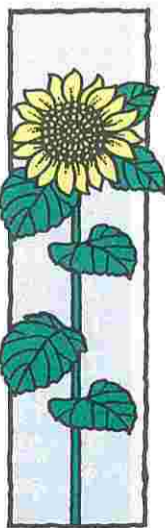
区長 助役 高齢対策・衛生部長 当面は600床のベッドの確保に努める。区独自の助成制度を活用していく。ヘルパーの派遣体制などを検討している。施設間の連携体制を確立したい。

区長 助役 高齢対策・衛生部長 当面は600床のベッドの確保に努める。区独自の助成制度を活用していく。ヘルパーの派遣体制などを検討している。施設間の連携体制を確立したい。

区長 助役 高齢対策・衛生部長 当面は600床のベッドの確保に努める。区独自の助成制度を活用していく。ヘルパーの派遣体制などを検討している。施設間の連携体制を確立したい。

区長 助役 高齢対策・衛生部長 当面は600床のベッドの確保に努める。区独自の助成制度を活用していく。ヘルパーの派遣体制などを検討している。施設間の連携体制を確立したい。

区長 助役 高齢対策・衛生部長 当面は600床のベッドの確保に努める。区独自の助成制度を活用していく。ヘルパーの派遣体制などを検討している。施設間の連携体制を確立したい。



一般質問

2日目の本会議では、12人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。



区政改革について (企画総務領域)

新風21 区政改革の実現には、区長の強力なリーダーシップが必要だ。計画事業の目標年次を明確に定め、進行管理と成果の評価をきちんと行え。責任の所在が明らかになる人事制度も確立せよ。職員を育成するため、住民と接する機会を増やせ。また、防災対策や地域福祉などの重要課題に、身近な場所に対応できる体制の整備が急務だ。地域行政制度をさらに進め、出張所の機能を強化せよ。

区長 助役 執行体制を総合的に整備し、責任を持って事業目標を達成していく。職員の能力や適性を的確に把握し、適材適所の配置に一層努める。日常の業務を通じて、改革の意識を啓発していく。地域特性を生かした、まちづくりを進める。

区長 選挙違反を防止するため、候補者に法の遵守を徹底させよ。

区長 選挙管理委員会事務局長 適正な選挙が行われるよう努める。

区長 国道29号線の情報ハイウェイ構想のモデル事業を積極的に進めよ。電線の地中化も図れ。また、学校のパソコンを災害時の緊急通信に活用せよ。

助役 教育長 高度情報化社会を見据えて取り組む。電線共同溝を敷設していく。システムの導入を検討したい。

改革派 できもしない公約を並べたり、オール与党の談話が政治不信の原因だ。区長は、有権者のみしか支持を貰えなくて多数のご信任を得たといえるのか。区長 今後、清濁、公正で分かりやすい区政運営に努めていく。

生活派 区民相談事業を拡充せよ。相談者のプライバシー保護にも留意せよ。

区長 区民の要望に応えていく。

新進 区民への情報提供を一層進めるため、広報活動にパソコン通信などの

ニューメディアを積極的に活用せよ。区長 情報化社会にふさわしい広報媒体の検討を進める。

改革派 古民家の移築工事は、解体を随意契約で請け負った大成建設が落札した。官製談合だ。大成がまた小川(兼)工務店に丸投げするのを認めるのか。税務総務部長 指名競争入札の結果だ。法に触れる一括下請けは認めていない。

新進 庁有車による事故が多発している。交通事故の防止対策を徹底せよ。総務部長 安全運転の指導を強化する。

区長 上馬・野沢地区の防災街づくりの整備計画を見直し。防火水槽の増設とオープンスペースの確保にも努めよ。世田谷総合支所長 住民の理解を深め事業の推進に努めていきたい。

区長 区立保養所の整備では、将来の財産価値なども十分考慮して取り組め。生活文化部長 あり方を検討していく。

新進 住民票の休日発行や、駅、コンビニでの取り扱いなど、行政サービスの向上に努めよ。

区長 区民ニーズに応えていきたい。

区長 太子堂地区の避難場所をきめ細かく確保せよ。地域の防災自治組織の育成や強化にも努めよ。

環境部長 私立学校への協力要請などを行う。組織の活動を一層支援する。

行革10番 文化・生活情報センターのパブリックシアターには、背景に区立劇団構想がある。厳しい財政状況のなか、その構想も後退を余儀なくされているが、劇場などの建設だけは計画通り進めている。今、構想全体を見直すべきだ。また、施設の運営計画は区民の利用を主体に考えられていない。

助役 文化生活情報センター開設準備室長 区民と共に内容の充実や施設の有効利用に努めていきたい。

区長 多様な区民要望に応えられる保養所の設置を検討せよ。

生活文化部長 様々な機能を備えたい。区長 小学校のパソコン教育の充実にも努めよ。体験学習も積極的に実施せよ。熱意を持った教員の育成を望む。

学校教育部長 興味を持たせるよう指導する。様々な活動を行っている。生活派 教育行政に区民の声を反映させるため、各地域で懇談会を開催せよ。また、学校開放は地域に任せよ。

教育長 学校、家庭、地域が共に話し合える場を設けていきたい。地域に開かれた学校づくりに努める。

改革派 オウム事件は、事の善悪を教えてこなかった教育に原因がある。どうか。宗教団体の政治活動や税の優遇措置に問題があると思うが、どうか。

区長 助役 教育長 自立性を高める教育を進める。法の適正な運用を望む。

区長 生涯学習を推進するため、地域コミュニティの核である学校を活動の場として提供せよ。総合支所に生涯学習の相談ができる拠点を設けよ。

教育長 生涯学習部長 開かれた学校づくりをめざす。情報提供に努める。

生活派 保護者の教育費の負担を軽減するため、学校の教材や教具を充実させよ。また、設置目的を達成した小学校のスポーツ教室を見直し。

学校教育部長 公費負担のあり方を考えていく。見直しの方向で検討する。

区長 「福祉総合大学」を設置するなど、マンパワーの養成、確保に努めよ。助役 重要課題として取り組んでいく。

共産 高齢者の入院見舞い金制度を早急に導入せよ。助役 加入者が一定の負担をする共済制度を検討している。区長 24時間巡回介護サービスを早



高齢者福祉について (福祉保健領域)

急に実施せよ。緊急時や痴呆性高齢者への対応も。また、相談事業を効果的に行うため、情報機器を活用せよ。

助役 高齢対策部長 区民ニーズに応えられる体制をつくる。検討を進める。様々な手法により充実を努める。

区長 健康づくりの拠点施設を整備するため、国立小児病院跡地を取得せよ。衛生部長 積極的に国に働きかける。

区長 心身障害者学級の児童の送迎に、スクールバスを導入せよ。

区長 学校教育部長 検討していきたい。

共産 骨粗しょう症検診の年齢制限を撤廃せよ。小中学校での骨密度検査や保健指導などにも取り組め。

教育長 衛生部長 今後、検討していく。健康診断体制を整備していきたい。

区長 本格的な高齢社会に向けた地域福祉の充実が必要だ。新たに設置された推進本部を中心に、地域保健法の趣旨を生かして、福祉と保健の連携を強化せよ。福祉事務所と保健所の一体化も図れ。また、区民の多様なニーズに的確に応えるため、総合福祉センターと保健センターを統合せよ。

区長 助役 区民の立場に立った、総合的、効果的なサービスを提供できる体制を整備していく。効率的な組織運営の検討を進める。

共産 乳幼児の医療費助成の対象を未就学児にまで拡大せよ。

助役 事業の実績などを分析し、今後検討したい。

生活派 区民の健康を守る立場から、地域医療の充実を積極的に取り組め。区長 保健福祉の拡充に努める。

め、駐輪場を増設せよ。拡幅予定の世田谷通りの歩道にも設けよ。さらに、条例に基づき、鉄道事業者に駐輪場整備への応分の負担を求めよ。

建設部長 利用状況を見ながら整備していきたい。放置を助長する恐れがある。事業者と協議していく。

区長 区民の安全を守るため、交通事故の防止に万全を期せよ。特に、高齢者の交通安全教育に力を注げ。

助役 建設部長 警察と連携し、交通環境の整備と安全意識の高揚に努める。

社会 国の鉄道連立体化に関する調査要領は、自治体の意向の反映や住民参加を明記しているが、小田急線の事業では行われていない。地元の自治体として調査報告書の全面公開を都に強く求めよ。区民を含めた円卓会議の開催も働きかけよ。耐震性にも問題のある高架化は早急に見直し。また、区の小田急線沿線の街づくり調査は、委託先も調査内容も都と全く同じだ。別の観点から事業を検討するには、他の業者を選定すべきではなかったか。

区長 道路整備部長 事業主体が都のため、一部を開示させることが区の限界だ。会議は慎重に考えていきたい。国や都に耐震基準の強化や既存高架部分の補強を要望している。正規の手続きを経て調査を行った。

共産 小田急線連立事業で、区の姿勢が地下化から高架化に変わった経過が不明瞭だ。経緯を明らかにせよ。都に

事業調査報告書の未公開部分の開示も求めよ。また、希望丘地区のバス路線を早期に整備せよ。

区長 道路整備部長 事業が円滑に進められるよう努力する。今後、慎重に検討したい。事業者と調整していく。

新進 祖師ヶ谷大蔵駅周辺の街づくりや祖師ヶ谷地区の道路整備に力を注げ。成城・烏山間のバス路線の導入も急げ。

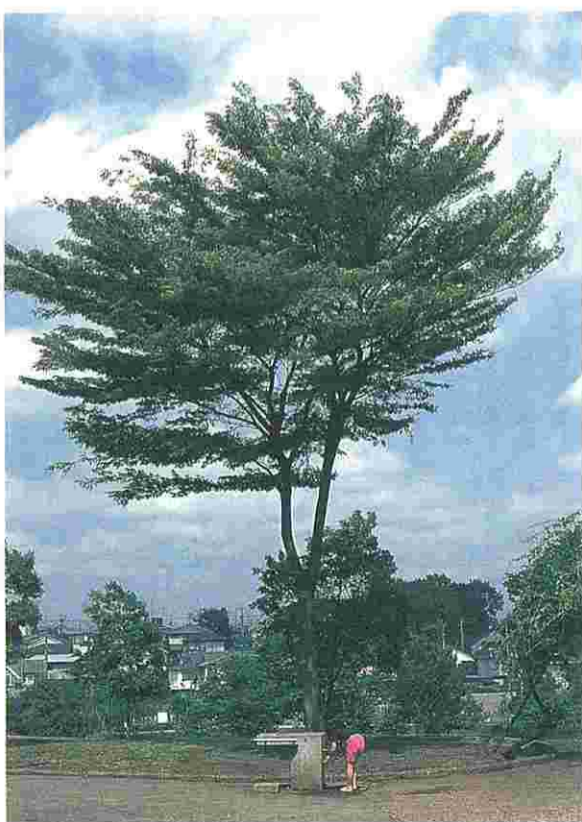
助役 総合支所長 道路整備部長 地域の協力を得て、安全で快適な街づくりに取り組む。早期実現に努める。

共産 所得の少ない若年層が、結婚後も区内へ住み続けられるよう、新婚世帯への家賃補助制度を創設せよ。

住宅政策部長 慎重に研究していく。

行革10番 金利の自由化が進むなかで、土地開発公社などは、依然、横並び同一金利で資金を借りている。資金調達ではできるだけ低利な金融機関を選べ。

収入役 都市整備部長 金融情勢の動向を的確にとらえ、適切に事業資金を調達していく。



祖師谷公園にて

会派名 自民 自由民主党区議団 公明 公明区議団 共産 日本共産党区議団 新風21 新風21 社会 日本社会党区議団 生活派 生活派ネットワーケータ区議団 新進 新進区議団 改革派 長期オール与党談合区政を改革する派 行革10番 世田谷行革10番

次回の区議会定例会は9月18日～25日に開かれる予定です

区長の区議会招集

あいさつ(要旨)

安全で豊かな福祉社会の実現に全力

私は、5期にわたり「21世紀のヒューマン都市世田谷」をめざし、区民生活の向上と地域に密着したまちづくりの実現に全力を傾けてきました。

6期目を迎え、これからの4年間を「希望の時代」と位置づけ、区民・事業者・区が互いに協力し合い、区民福祉の充実した「平和で豊かな生活文化都市」を築くため、共に支え共に生きる地域社会の形成に全力で取り組みます。また、まちづくり懇談会を開催され、区民の皆様から様々な提案をいただきました。今後の区政に生かしていきます。

区政の緊急かつ最重要な課題の第1は、防災対策の拡充と災害に強いまちづくりです。地域防災計画を見直し、地震発生直後の対応に重点を置いた施策を進めます。また、常に防災の観点をもち、道路整備や街づくり、学校改築や緑の保全などに取り組みます。

福祉・保健施策の分野では、「寝たきりゼロ」、「特養ホーム待機者ゼロ」、「保育園待機者ゼロ」の3つのゼロの実現をめざし、設置した地域保健福祉推進本部を中心に全庁あげて取り組みます。また、障害者職能開発センターや福祉用具センターの建設を進めます。

住宅政策の拡充に努めるとともに、バス路線の整備やエイトライナーの計画化など、利便な交通網の実現をめざします。また、高度情報化時代に対応できる情報通信基盤の整備に努めます。

資源循環型社会をめざし、リサイクルセンターの建設や資源分別回収の充実などに力を注ぎます。また、産業交流センター建設計画を推進します。

次代を担う子どもたちのために、学校の改築による良好でゆとりある教育環境を整備していきます。

今後とも、健全財政の維持を基本に、実施計画を中心とした各事業の着実な推進に努めます。

議決内容の続き

●工事請負契約の締結 8件

工事名	契約金額
下水道枝線工事(全員賛成)	宇奈根1丁目付近の2、3億一三二二万円

○経営保育園・仮称経堂4丁目特定公共賃貸住宅新築工事(全員賛成)
契約金額 六億一八三〇万円 工事概要 鉄筋コンクリート造地下1階地上5階建(保育園・保育室、遊戯室など) 住宅 2ファミリー向け住宅11室など 建設地 経堂4丁目13

○仮称松原地区会館・松原高齢者住宅サービスマスター新築工事(全員賛成)
契約金額 二億九三〇三万五千円 工事概要 鉄筋コンクリート一部鉄骨造地下1階地上2階建(地区会館 大会議室、大広間、舞台など) 住宅サービスマスター 11ルーム、相談室など 建設地 松原5丁目17

○桜町小学校内部大規模改修工事(全員賛成)
契約金額 二億二二八万円 工事概要 北側校舎1、3階内部全面改修

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○賛成多数
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○区指定文化財旧安藤家主屋及び土蔵移築復元工事
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

●区道路線の認定 6件(全員賛成)

所在地	延長(m)
祖師谷4丁目18	二〇〇・〇一
祖師谷6丁目33	二〇〇・〇八
北鳥山1丁目49	一八八・四六
北鳥山3丁目16	一五一・〇二
北鳥山3丁目16	一三六・一一
北鳥山9丁目25	六五・二二

●収入役選任の同意 1件

○収入役選任の同意(全員賛成)
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

●農業委員会委員の推薦 1件

○農業委員会委員の推薦(全員賛成)
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

○農業委員会委員の推薦(全員賛成)
賛成 自、公、共、新風、社、生活、新進、改革、行革
反対 生活、新進、改革、行革

請願

皆さんから出された請願・陳情をお知らせします。

新しく出されたもの

●企画総務委員会で審査するもの 1件
○「類似幼児施設・パティスポーツ幼稚園(内部呼称)」の保護者に対する補助金支給)に関する陳情

●区民生活委員会で審査するもの 2件
○桜上水南口駐輪場に集会施設等の建設に関する請願
○地区会館・在宅サービスマスター建設を求める請願(中町4丁目)

●福祉保健委員会で審査するもの 6件
○生活保護の医療券方式の改善を求める陳情
○「HANDS世田谷」への助成金に関する陳情

●(仮称)砧工場の建設に反対の請願
○地区会館・在宅サービスマスター建設を求める請願(中町4丁目)

○福祉住宅建設に関する請願
○国立大蔵病院の地域医療確保に関する請願

○国立大蔵病院の地域医療確保に関する請願

○国立大蔵病院の地域医療確保に関する請願

○国立大蔵病院の地域医療確保に関する請願

○国立大蔵病院の地域医療確保に関する請願

○国立大蔵病院の地域医療確保に関する請願

●都市整備委員会で審査するもの 1件

○岩崎邸に関する請願

●文教委員会で審査するもの 1件
○小学校2学級以下の学年にプール(授業)指導補助員の配置を求める請願

●交通対策委員会で審査するもの 4件
○小田急線複々線地下化並びに北沢街づくりに関する請願
○小田急線下北沢地区の立体交差化事業に関する請願
○「小田急線連続立体交差事業調査報告書(東北沢駅・喜多見駅間 平成元年3月)の全面取得とその精査・検討を求める請願
○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

○小田急線高架工事の凍結と「小田急線高架見直し」のための住民・政府・東京都・世田谷区の間卓会議」の提唱に関する請願

	金額	引上率
議長	927,000円	1.76%
副議長	786,000円	1.81%
議員	615,000円	1.82%
区長	1,156,000円	1.76%
助役	927,000円	1.76%
収入役	786,000円	1.81%

区議・区長などの報酬・給料を改定しました

特別報酬等審議会は、社会経済の動向、特別職の責任の重さなどを総合的に検討した結果、平成6年度における特別職の報酬などを改定するよう、区長に答申しました。

この答申に基づき、区長から今定例会に条例改正案が提出され、原案どおり可決しました。改定後の金額と引上率は左表のとおりです。

ふるさとせたがや

—あの頃 この頃— 17



今号では、昭和37年頃の上祖師谷界隈をご紹介します。写真は、東京教育大学の農場入口を写したものです。

この辺りは、仙川が流れるなど、比較的水利に恵まれ、戦前は田畑を中心とした、のどかな田園風景が広がっていました。

昭和15年、当時目黒区にあった東京農業教育専門学校(後の東京教育大学農学部)の農場が手狭になったため、国がこの地に約8haの土地を購入し「祖師谷農場」が開設されました。戦後はこの周辺も宅地化が進みましたが、区内でも貴重な緑地として、子どもたちの自然観察などにも役立っていたようです。

しかしこの農場も、大学が筑波研究学園都市に移転したため



現在の様子



編集後記

○もうすぐ太陽の暑い日差しを受けて、木漏れ日が一段とまぶしくなる季節となります。昆虫の動きも活発になり、なかでも蝉は、2週間という限られた地上での生活を送るため、土中から出てきます。木の上で脱皮を

して、しっかりと羽が伸びていき、と大空へと飛び立っていきます。小さな生物たちも安心して生息できる環境づくりに努めたいものです。

○区議会だよりに関するお問い合わせは、区議会事務局調査係までお寄せください。

TEL(五四三三) 一一一代表
FAX(五四三三) 三〇三〇